



学長 香川 征

バランスのとれた知識への探究

特集 これから徳大生だ!!

徳島大学入学を心から歓迎します

徳島大学への入学おめでとうございます。諸君の入学を心より歓迎いたします。

3月11日に東北地方太平洋沖大地震が発生し、日本が危機的状況にあります。それは別に、現在、世界が金融危機、政治不安、異常気象、環境破壊等極めて憂慮される状況下において、科学技術の急速な進歩、グローバル化、情報化、そして少子高齢化、男女共同参画社会の形成等社会がスピードをもつ

て変化してきており、新たにたくさん課題が生じてきています。このような社会の複雑化およびその多様性に対処しなければならぬ時代になっていますが、これからの4年間または6年間の大学生活を有意義に過ごし、また楽しんでいただくことを心より願っています。

徳島大学生に望むこと

教養知識の重要性について

教養とは広辞苑によれば「単なる学識・多識とは異なり、一定の文化理想を体得し、それによって個人が身につけた創造的な理解力や知識。その内容は時代や民族の文化理念の変遷に応じて異なる」とあります。

諸君は大学に入り、早く専門教育を学びたい、専門知識を身につけたいと思っていると思いますが、現代のように世界が狭くなり、全てが多様化し、変化し続け、複雑化する状況においては、専門知識、技術だけでは解決できない問題が山積しています。それには問題の本質を見極める能力が必要となります。すなわち幅広い知識と、物事を多くの違った様々な角度から見る事ができる能力が要求されるわけです。この能力こそが教養と

いえます。是非皆さんにはこのような能力に加え、物事を俯瞰的に見ることでできる力を教養教育を通じて会得されるようお願い申し上げます。

ノーベル物理学賞の江崎玲於奈先生の「ノーベル賞をとるためにはいけない5カ条」

江崎玲於奈先生が以下のようなことを述べておられます。

- 第1は、今までの行きがかりにとらわれてはいけないということ。つまり、しがらみを解かない限り、思い切った創造性の発揮などは望めません。
- 第2は、教えはいくら受けても結構ですが、大先生にのめりこんではいけないということです。のめりこむと、権威の呪縛から逃れられなくなり、自由奔放な若さを失い、自分の創造力も委縮します。
- 第3は、無用なガラクタ情報に惑わされてはいけないということ。我々の能力には限りがあります。ですから、吟味された必須の情報だけ処理します。
- 第4は、創造力を発揮して自分の主張を貫くためには、戦うことを避けてはいけないということです。
- 第5は、子供のようになあくなき好奇心と、初々しい感性を失ってはいけないということです。

これら5カ条はノーベル賞をとるためとは関係なく、大学生生活のみならず、社会生活においても共通する教訓であるといえます。

キャリアデザイン

人はそれぞれの個性を持っているのにもかかわらず、現在は、社会はややもすると統一的・規格の人間に育てる環境にあります。反発せよとは言いませんが、他人と違うことに違和感を覚えたりせず、大学生生活において個性を磨くことを心掛けてください。

諸君が将来、社会で果たす役割はそれぞれ異なります。そのために自分の将来像を描くこと、すなわち自分のキャリアデザインを描き、そのために大学生活において何をすべきか、何を学ぶべきか、どんな友達をつくるべきか、どんな社会貢献をすべきか、どんな恋愛をすべきか・・・様々なことに対し自分を磨く生活を送るよう努力してください。そのような中でいわゆる「人間力」「倫理観」が備わった人間形成がなされていくのです。

以上述べたごとく、大学での生活を漫然と送るのではなく、知識のバランス、それに伴う倫理観、人間力を養い、楽しい学生生活を送られるよう願っています。

徳島大学は

「学ぶ力」「自立する力」

「生きる力」を持った

「こころある若人」を育てます

副学長 和田 眞



ようこそ「考える人間のサンクチュアリ」・徳島大学へ

徳島大学に入学された皆さん、見事に難関を乗り越えて合格されたおめでとうございませう。心からお祝い申し上げます。大学は、「考える人間のサンクチュアリ」で「考えることのできる人間に与えられた聖域・楽園、学び舎」です。私たち教職員一同は、徳島大学という学び舎に入学された皆さんを心から歓迎し、充実した大学生活を過ごしていただくために、精一杯お手伝いしたいと考えています。さて、皆さんはこれから始まる徳

島大学での学生生活に、夢を持って希望に燃えている一方で、不安も抱えている事でしょう。大学への入学は、将来の人生設計を考えると、高等学校までとは異なる、極めて大きな変化を伴う人生の節目であり挑戦です。そこで、徳島大学という学び舎でこれだけのために、皆さんにとって必要と思われる心構えを少しアドバイスしたいと思います。

能動的な学習歴に基づく「学ぶ力」

新入生の皆さんがこれから受ける教育は、大きく分けると全学共通教育(教養教育)と専門教育に分けることができます。この二つは車の両輪でこの両方もが重要です。これらの具体的な内容につい

ては、「全学共通教育学びのファーストステップ」、「全学共通教育履修の手引き」などや各学部専門教育の「履修の手引き」などをご覧になり参考にして下さい。さらに、全学共通教育、各学部専門教育の授業概要(シラバス)を充分に読んで、皆さんの学びのスタイル、学びの質を自らの努力で探し出して下さい。高等学校までの学習と、大学の学習の違いは、大雑把に言えば「受動的な学習」と「能動的な学習」と言えます。偏差値至上主義の受動的な受験勉強の下で、難関を乗り越えてみごとに入学されたばかりの皆さんですが、本当の勝負、本当の勉学はこれから始まります。自らの脚で何をどう勉強するのか、これからは「学習歴」が求められるべきです。「学習歴」ではなく、「二文字の間に「習」という字を入れた「学習歴」が重要です。新入生の皆さん、「能動的な学習歴」を心がけて「学ぶ力」を獲得して下さい。

知識基盤型社会で役立つ「自立する力」

新入生の皆さんはいずれ実社会に巣立って、「自立」して21世紀の知識基盤型社会のリーダーとして活躍する必要があります。しかし、現代社会は、昔と比べより複雑になり、より混沌としています。特に、

20世紀後半から、科学・科学技術の負の遺産ともいえるべき複雑で解決困難な問題が数多く惹起し、細分化された学問分野だけでは答えを出せないテーマが急速に増えています。細分化された学問分野の壁を越えて(越境)、異分野と積極的に手を結び、諸科学の総合・融合を取入れ、学問の全体性を推進する必要があります。そのような観点から、新入生の皆さんには専門分野を究めると同時に、専門以外の分野にも積極的に目を向けていただきたいと思えます。そのことが「学ぶ力」を育て、実社会で活躍できる「自立する力」を形成すると信じます。教育の目的は人づくりにと立場から、徳島大学では初年時から「キャリア教育」を重視して、その中で「自立する力」を育成します。

出逢いと「生きる力」

「人生とは出逢いであり、その出逢いは一定の限られた人々しか招かれぬ。その招待は二度と繰り返されることはない。出逢いを大事にせよ。」とドイツの詩人カッセルは言っています。新入生の皆さん、当たり前ですが、勉強だけが人生ではありません。勉強と同時にクラブ活動などを通して心身の健康増進に努め、さらに、文化・芸

術・科学を愛し、暖かい人間味を持ったこころの優れた友人・教職員との積極的・果敢な交わりを通して、自らの「人間性・人間力」、「生きる力」を磨くことが大切です。良き人生の教師や友人を広く学内外に求める努力をすると共に、先達の残された文化的な財産に学ぶこと(読書など)をお勧めします。人との出逢いが「生きる力」を育て、その人の人生を決定することがしばしばあります。一期一会です。

最後に、教育と大学について簡単に語りたくと思います。教育の原点は「人づくり」、人づくりの原点は「こころ」、こころは人間をつくります。徳島大学は「こころある若人」を育てます。「社会の光輝は、科学、文学、芸術、教育から生まれる。人間をつくれ。人間をつくれ。」(佐藤朔訳「レ・ミゼラブル」)。「大志とは、知識人としての「常識」と「賢慮」を磨くこと」(科学哲学者・村上陽一郎)をモットーに、これから本当の勉学ですので、多くの学習歴と貴重な出逢いを重ねて、「学ぶ力」、「自立する力」、「生きる力」を鍛えて下さい。若人には夢があります。いつも情熱を持って夢を追い続けて下さい。夢は必ず実現するはず。新入生の皆さんに大いに期待しています。

総合科学部

人間社会学科4年次

島田 悠帆 しまだ ゆうほ

ようこそ徳島大学へ!!

大学は交流の幅が広がる大きなチャンスになります。このチャンスを上手く生かせば、今までの自分を見つめ直し大きく成長出来ると思います。

特にオススメするのはサークルとアルバイトです。両方とも多様な経験で、絶対にあなたに合ったものがあります。サークルでは友達も出来、直接の先輩後輩だけでなくOB、OGにまで交流が広がり、他大学の人も知り合えます。

アルバイトは社会の一員であることを自覚する素晴らしい機会だと思います。

と、真面目な感じになりましたが、月日が過ぎるのは本当に早いです。悔いなく充実した日々を送れるよう、目一杯楽しんで下さいね。



特集 **これから徳大生だ!!**

全学共通教育センター

センター長

荒木 秀夫

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが大学に入って最初に受ける授業は「全学共通教育」です。「全学共通教育センター」は全学部の協力を得て全学共通教育を運営する組織です。

教育支援課

教務情報係

瀬部 千世美

新入生の皆さんが最初に学ぶ授業科目に「全学共通教育科目」があります。全学共通教育の授業科目は、①「大学入門科目群」②「教養科目群」③「社会性形成科目群」④「基礎形成科目群」⑤「基礎科目群」の

附属図書館

分館

川上 ちづさ



図書館本館

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。附属図書館は本を借りるだけでなく、様々なシーンで役立つ場所なので、ぜひ使いこなして充実した学生生活に活か

医学部

医学科4年次

丸山 悟史 まるやま さとし

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから皆さんは大学という新たな環境で生活することになるのですが、高校と大学の大きな違いとして、大学は研究機関であるということが言えます。徳島大学は先進的な研究をされている先生方がたくさんおられ、昨年の世界大学ランキングでは九州大学に次いで国内12位と恵まれた環境にあります。少しでも研究に興味のある方は是非先生方のもとを訪れてみてください。今までの教科書や参考書から学ぶという学習ではなく、世界で誰も知らないことを解明する、学問の一端に触れることができると思います。

講義や試験といったものも大事ではありませんが、それだけに捉われず、自身の好奇心に基づいた積極的・能動的な学びをされることをお勧めします。



歯学部

歯学科6年次

進藤 智 しんどう さとる



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いよいよ待ちに待った大学生活が始まりますね。

大学生活は自由な時間が多いので、いかに楽しめるかというのは自らの行動力次第だと思います。自分としては、したいと思ったことはなんでもやってみて良かったのかなと、この学年になってから気付いたので少し後悔しています。なので、皆さんは学校が忙しくなる前にいろんなことにチャレンジしてみてください。一番お薦めしたいことは部活もしくはサークルに入ることです。そうすることで同学年の友達ができ、また先輩との繋がりができます。もし同じ学部の先輩がいれば、学校の講義や実習の様子など聞くことができます。とにかく良いことしかありません。是非とも自分が興味のある部活またはサークルに所属してみてください。

皆さんが素敵な大学生活を送れるように心から応援しています。

薬学部

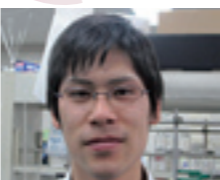
創製薬科学科4年次

林 弘也 はやし こうや

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは大学でどんなことをしたいですか？勉強、アルバイト、部活やサークルなどいろいろあると思いますが僕がお勧めするのは「阿波踊り」です。薬学部では「あせち連」という連を作っていて、去年僕はその連長をやらせてもらいました。いろんな先輩と交流する機会もできるし、同学年の友達もたくさん作れると思います。せっかく徳島に来たのでぜひ一度参加してみてください。

大学生活では今までより自由な時間が増えると思います。自分がやりたいこと、やるべきことを良く考えて後悔のないように充実した大学生活を送ってください。



工学部

機械工学科2年次

新本 宜樹 しんもと とき



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今どんな気持ちでこの文章を読んでいるのでしょうか。まだ新しい環境に慣れず不安に思う人もいれば、これから始まる大学生活が楽しみでしようがないという人もいます。

僕も1年前はみなさんと同じように新入生としてこの徳島大学に入学しました。初めて独り暮らしをするので、最初は何もかもが不安でした。でもそんな僕に気軽に声を掛けてくれた人がいました。その人のおかげでいろんな人と友達になることができて、今でも仲のいい友達一人です。みなさんも最初は知り合いもいなくて寂しい思いをするかもしれませんが、その時はぜひ自分から積極的に周りに声を掛けてみてください。

大学で勉強を頑張りたい人、部活に明け暮りたい人、恋愛を頑張りたいという人もいます。ですが、何かひとつでも自分が熱中できるものを見つけてください。そうすれば、大学生活がもっと充実したものになると思います。それではみなさん楽しい大学生活を送ってください。



してください。

附属図書館では、様々なスタイルで勉強することができます。本をたくさん広げて黙々と机に向かったり、パソコンを使ってレポートを作成したり、数人で集まって話しながら発表の準備や勉強会をしたり。話しながら勉強するとき、グループ学習用の部屋があるほか、常三島キャンパスの

に来てください。

また、大学では、先生が毎日の予定を教えてくださいといったことはありません。試験や休講情報、教員からのお知らせなど、大事な情報はすべて掲示板に掲示しますので、大学に来たら必ず掲示板を見るようにしてください。

全学共通教育は、多種多様な内容を学べるため、幅広い視野と知

が見つからない、検索の仕方がわからない、といった相談もお気軽にどうぞ。

ホームページやメールマガジンでも便利なサービスや情報を紹介しています。ぜひご利用ください。

●附属図書館ホームページ
<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>

学生相談室
室長

山本 真由美

ほっとルームでほっと
しませんか！

新入生の皆さん ご入学おめでとうございます。

学生相談室、別名、ほっとルームをご存じでしょうか。高校までは身体の調子が悪い時や怪我をした時に保健室を利用したことがあるでしょう。大学では、こころに元気がない時に利用できる学生相談室という場所があります。

私は、総合科学部人間文化学科

心理・健康コースの教員でもあるので、普段は学生相談室にいます。専任のカウンセラー2名とインターカー名が、学生相談室にいつもいます。何か困った場合、そうでなくてもどんなところかと興味があれば、どうぞ、覗いてみてください。お待ちしています。学内のいろいろな施設をうまく利用して、有意義な学生生活を送ってください。



● 学生相談室利用案内 ●

【常三島キャンパス】 場 所：共通教員5号館1F西側
開室時間：月～金 9:30～17:30

【蔵本キャンパス】 場 所：蔵本会館2F
開室時間：火 13:30～17:30

TEL 088-656-7637 (内)

メール gksaido@im.tokushima-u.ac.jp

常三島キャンパス
〈学生相談室〉

場 所：共通教員5号館1F西側
開室時間：月～金 9:30～17:30

蔵本キャンパス
〈学生相談室分室〉

場 所：蔵本会館2F
開室時間：火 13:30～17:30
(火曜日午後以外も予約をすれば利用できます)

何でも話せてほっとする キャンパスの「何でも相談室」

私 たち も 応 援 し て い ま す

保健管理センター

准教授

井崎 ゆみ子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保健管理センターは、皆さんが健康に学生生活を送れるよう支援しているところです。まずは入学時の健康診断でスタッフ一同、皆さんをお待ちしています。

センターには内科医師、精神科医師および保健スタッフがいます。

健康診断以外には、

● 身体の具合が悪い時や、急病時の診療およびけがの治療や処置

● こころの相談室でのカウンセリングや診療も行っています。

● 休養室：体調不良のときベッドで休むことができます。

● ヘルスチェックルーム：身長・体重・体脂肪計、血圧計、視力計、骨密度測定器、貧血測定器などの測定機器がいつでも利用できます。

● 蔵本保健室：蔵本キャンパスにあり、保健スタッフも1名常駐しています。

● 心身の健康管理に役立てています。体の不調、心の不調や悩みはひとりで抱え込まずに、ぜひ気軽に利用してください。

● 休養室：体調不良のときベッドで休むことができます。

● ヘルスチェックルーム：身長・体重・体脂肪計、血圧計、視力計、骨密度測定器、貧血測定器などの測定機器がいつでも利用できます。

● 蔵本保健室：蔵本キャンパスにあり、保健スタッフも1名常駐しています。

● 心身の健康管理に役立てています。体の不調、心の不調や悩みはひとりで抱え込まずに、ぜひ気軽に利用してください。

新入生の皆さん、自分自身の健康に気を配って、より良い学生生活を送りましょう。応援しています。

保健管理センター(常三島地区)
月～金 8:30～17:15
TEL 088-656-7289

蔵本保健室(蔵本地区)
月～金 8:30～17:15
TEL 088-633-7591

* こころの相談室は予約制です。直接来室するか、電話で申し込んでください。



就職支援センター

学生生活支援課長

川上 哲

就職支援センターでは、学生の皆さんの就職活動を支援していますので、学生の皆さんは是非利用してください。

企業等への就職を希望する学生には、求人情報の提供や就職関係図書の貸出のほか、就職ガイダンス・企業説明会やインターンシップの支援などを行っています。

公務員や教員を目指す学生には、試験情報の提供や関連図書の

貸出のほか、教員試験対策として、中・高の現役教師を招いて、模擬授業の訓練も行っています。

● 蔵本保健室：蔵本キャンパスにあり、保健スタッフも1名常駐しています。

● 心身の健康管理に役立てています。体の不調、心の不調や悩みはひとりで抱え込まずに、ぜひ気軽に利用してください。

● ヘルスチェックルーム：身長・体重・体脂肪計、血圧計、視力計、骨密度測定器、貧血測定器などの測定機器がいつでも利用できます。

● 蔵本保健室：蔵本キャンパスにあり、保健スタッフも1名常駐しています。

● 心身の健康管理に役立てています。体の不調、心の不調や悩みはひとりで抱え込まずに、ぜひ気軽に利用してください。

● 蔵本保健室：蔵本キャンパスにあり、保健スタッフも1名常駐しています。

皆様におかれましても、ご息苦しいご令嬢が就職や進路で悩まれているようなときには、就職支援センターの利用をお勧めいただければと思います。

平成22年度には、東京で就職活動する学生の皆さんに対する新たな支援として、東京で就職相談や面接アドバイスが無料で受けられるサービスも開始しました。

以上のように、就職支援センターでは、就職を希望する学生の皆さんが全員就職できるよう、学部・大学院の指導教員と連携し、様々な支援を行っていきたくと考えています。



特集 これから
徳大生だ!!

私 たち も 応 援 し て い ま す

情報化推進センター

ICT推進室

松浦 健二

新入生の皆様、ご入学を心より歓迎いたします。われわれ情報化推進センターは、皆さんが日常的に使われているコンピュータシステムや、大学のネットワークに関する企画、運用、サービス、改善を行っています。例えば、みなさんが本学のコンピュータを使って情報関連の授業を受ける環境としては平成23年度現在で600台を超えています。また、平成22年3

月には、それまでのネットワーク環境を新しく広帯域化(キャンパス間10GB化など)し、平成22年度内に無線LAN環境を改善するなど、ネットワーク面にも貢献しています。さらに、これらの上に乗るWEBやメールなどのソフトウェアについても、学生の皆様が快適にキャンパスライフを過ごせるように、改善を重ねます。無論、近年のスマートフォンの浸透や、情報化社会の動向にも注視し、最新の情報提供と環境構築を通じて、みなさまの情報化を日々推進します。

情報環境を利用する上では、セキュリティの意識を高く保つていただく必要があります。本学では早くからセキュリティポリシーを策定し、その運用が行われてきました。しかし、昨今の情報化社会ではリスクや危険性も多種多様に広まっており、セキュリティ対策も進化しているものの、常に後追いの感はありません。車を運転する時には、教習所での教育と免許がありすが、何が起るか分からないインターネットの世界はより身近にあり、利便性のみが着目されて無知無策でも使ってしまうという側面があります。予想もつ

かない事故に巻き込まれたり、事故を引き起こしてしまったりというリスクは常に意識しておいてください。本センターでは、こうした情報セキュリティに関する教育や、最新情報の広報にも努めています。



国際センター

准教授

坂田浩

国際センターはその名の通り、本学で学ぶ留学生や海外留学を希望する日本人学生への支援を提供する組織であり、具体的には、(1)留学生の日常生活に関する指導・相談、(2)留学生を対象とした日本語教育、(3)日本人学生に対する留学相談支援を、常三島蔵本両キャンパスで展開しています。

新入生のみなさんに直接関係するものとして、

- ・日本語教育をはじめ留学生を支援する「サポーター制度」
- ・無料の英会話スペース
- ・「English Chat Room」
- ・地域・留学生・日本人学生を結ぶ「国際交流サロン」

などの活動も行っていますので、「留学生との触れ合い」や「国際的な活動」に興味を持っている方は、是非一度参加してみてください。

国際センターは新蔵キャンパスにあります。常三島キャンパスの「国際課国際交流係」(4号館1F)、および蔵本キャンパスの「留学生支援室」(蔵本会館2F)でも詳しい情報を得ることが出来ます。

また、国際センターのホームページでも色々な情報を入手出来ますので、是非ご利用ください。



私たちも応援しています

徳島大学生生活協同組合 専務理事 清水麻理子

徳島大学ご入学おめでとうございます。私も徳島大学生生活協同組合職員一同、心から慶び申し上げます。

徳島大学生協は、徳島大学の学生・教職員を構成員とする福利厚生団体です。国立大学法人徳島大学より委託を受け、「徳島大学の福利厚生の充実と魅力ある大学づくりに貢献すること」を目的とし、学生生活に必要な様々な事業やサービスをを行っています。食堂・

購買・書籍(教科書)、住まい紹介や管理・旅行サービスなど、学生生活に必要なものを提供しています。

学生の皆さまには、大学生活を健康安全に過ごしてほしいと願っています。そのためには、「食べること」ともしものときの「共済・保険」に加入しておくことが必要かと思えます。ほとんどの学生が大学の講義、サークル、アルバイトと忙しく、食生活が乱れがちです。自宅生も同様です。生協の食堂(常三島地区のみ)では豊富なメニューを取り揃え、一日3食しっかり食べていただけるよう

お待ちしています。北海道フェアや九州フェアなどのご当地メニューフェアなど毎月様々なフェアがあり、学生たちにも好評です。ぜひ生協食堂をご利用ください。

また生協では、学生どうしの「たすけあい」を目的とした「学生総合共済」や、他人に迷惑をかけ、損害賠償を請求された場合に保障する「学生賠償責任保険」を取り扱っています。思いがけない事故や病気、災害に備え、学生どうしで力を合わせて安心・安全な学生生活をおくろうという趣旨の制度です。徳島大学では約90%の学生が加入しています。

私たち生協は、学生の皆さんが安心して充実した学生生活を送り、勉学に励むことができるようお手伝いしていきたいと思えます。「学生生活で困ったときは生協へ」お気軽にご相談ください。



■渭水会

総合科学部同窓会

ご入学おめでとうございませう。

徳島大学総合科学部同窓会の名称は、教育学部が1986年4月に総合科学部へと改組されたのに伴い、徳島大学教育学部同窓会から徳島大学渭水会に改名したものです。総合科学部の来歴は徳島師範期成学校に遡り、137年の歴史があります。本会の目的は会員相互の友誼(ゆづき)を永遠に保持し、会員と母校との連絡を密にし母校の発展に寄与することです。本会の終身会員数は10700名であり、毎年一回総会を開催し、会報の発行や助成事業などを行っています。

事務局連絡先：
〒770-8500
徳島市南第三島町1-1
徳島大学総合科学部内
徳島大学渭水会
Tel & Fax：
088-656-7293
E-mail：
isui@ias.tokushima-u.ac.jp

■青藍会

医学部医学科同窓会

ご入学おめでとうございませう。

徳島大学医学部医学科の同窓会は青藍会と称し、「会員相互の親睦を厚くし、学術の向上を図り、もって母校の発展に尽くすこと」を目的としています。2010年7月現在の会員数は5,410名で、約5,000名の方が北は北海道から南は沖縄までの全国各地で、また20人余りの人は国外において活躍しております。

医学部医学科新入生の皆さんは本会の準会員に登録してくださいませ。連絡先：
〒770-8500
徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学青藍会
Tel 088-633-7109
Fax 088-633-318

■栄友会

医学部栄養学科同窓会

新入生の皆様、ご入学おめでとうございませう。

皆様の大学生活が充実したものと願っています。とを心より願っています。栄友会は、医学部栄養学科の卒業生・在学生・教職員などで組織された同窓会です。全国で唯一の医学部に設置された栄養学科として1968年に1期生が卒業して以来、今年は48期生を迎え会員数も約2,600名になりました。栄友会では、その活動を通じて、会員間の交流、在学生の活動をサポートしています。連絡先：
〒770-8500
徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学医学部
栄養学科内栄友会事務局
E-mail：
dosokai@nutr.med.tokushima-u.ac.jp

■睦眉会

医学部保健学科同窓会

ご入学おめでとうございませう。

睦眉会は、徳島大学医学部保健学科、同助産学専攻科、及び同大学院保健科学教育部、並びに前身校の卒業生を会員とする同窓会として活動を行っています。現在の会員数は、5,633名です。連絡先：
〒770-8500
徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学医学部
保健学科内
徳島大学睦眉会事務局
Tel: 080-6392-7362
Fax: 020-4622-5181
http://mutsumi.web5.jp

■蔵歯会

歯学部同窓会

歯学部同窓会は平成2年に設立され、学舎の所在地「蔵本」と「歯学部」の頭文字をとった「蔵歯会」の名称で呼ばれています。徳島大学歯学部28期生46名が平成22年3月に卒業し、卒業総数は1,581名になりました。平成23年には、歯学部歯学科の卒業生に加え、歯学部口腔保健学科の卒業生も加わります。連絡先：
〒770-8500
徳島市蔵本町3-18-15
徳島大学歯学部同窓会
Tel: 080-6392-7362
Fax: 020-4622-5181
E-mail：
honbu@dentclin.tokushima-u.ac.jp
http://www.tokudai-dent

■薬友会

薬学部同窓会

新入生の皆様、徳島大学にご入学おめでとうございませう。

薬友会は徳島大学薬学部の卒業生・大学院修了生のための同窓会組織で、同窓会誌や会員名簿の発行および同窓会の開催支援を通じて、徳島大学薬学部同窓生の世代を超えた結びつきを支援しています。会員数は5,266名です。連絡先：
〒770-8505
徳島市庄町1-78-1
徳島大学薬学部内
Tel: 088-633-7250
Fax: 088-633-9514
E-mail：
yakyu@ph.tokushima-u.ac.jp
http://www.ph.tokushima-u.ac.jp/article/0013697.html

■工業会

工学部同窓会

徳島大学工業会は徳島大学工学部とその前身校の卒業生・教職員等で組織されている会員約3万人の同窓会組織です。工業会は1933年に設立され長い歴史を有する同窓会で、会員は日本各地はもとより世界各地で活躍しています。国内では北は関東支部、南は九州支部まで全国16支部あり、会員相互の交流や情報交換など活発な活動が行われています。事務局連絡先：
〒770-8506
徳島市南第三島町1-1
徳島大学工学部内
Tel: 088-656-5432
E-mail：
office@kgk.tokushima-u.ac.jp

同窓会から寄せられたメッセージ

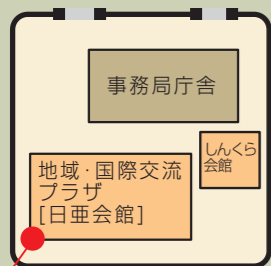
事務局連絡先：
〒770-8500
徳島市南第三島町1-1
徳島大学総合科学部内
徳島大学渭水会
Tel & Fax：
088-656-7293
E-mail：
isui@ias.tokushima-u.ac.jp

新蔵地区キャンパスマップ

*常三島キャンパスまで徒歩15分

↑常三島地区キャンパスへ

徳島保健所



地域・国際交流プラザ[日亜会館]

1F: ガレリア新蔵、地域連携推進室
徳島大学の地域連携・社会交流活動拠点として、
1) 各種イベントの開催、2) 教育研究活動の展示紹介などに活用されます。「ガレリア新蔵」エリアにはLEDディスプレイや可動式展示スクリーン、展示室には展示ケースや大学紹介展示パネル、情報検索コーナーなどが設備されています。

2F: 国際センター
国際センターでは下記の業務を行っています。

- 日本語教育
全学日本語コース/初級～上級、本学の全留学生対象
日本語・日本事情/上級以上、学部留学生の共通教育科目
日本語研修コース/国費留学生中心の講習(毎日4、5時間)
日韓理工系コース/中級、文科省の日韓プログラム集中講習
 - 海外留学相談/留学に関する各種相談を受け付けています。
 - 留学生の生活相談/トラブル、悩み事等の相談室を設置しました。
- ホームページ
<http://www.isc.tokushima-u.ac.jp/>

3F: 放送大学徳島学習センター

4F: 留学生宿舎

教育支援課共通教育係

生協事務室
営業時間 9:00-18:00 土・日・祝休業
生協・共済への加入、給付申請などはこちらへ



生協売店 営業時間8:15-20:00
土・日・祝休業
旅行代理店もあります。



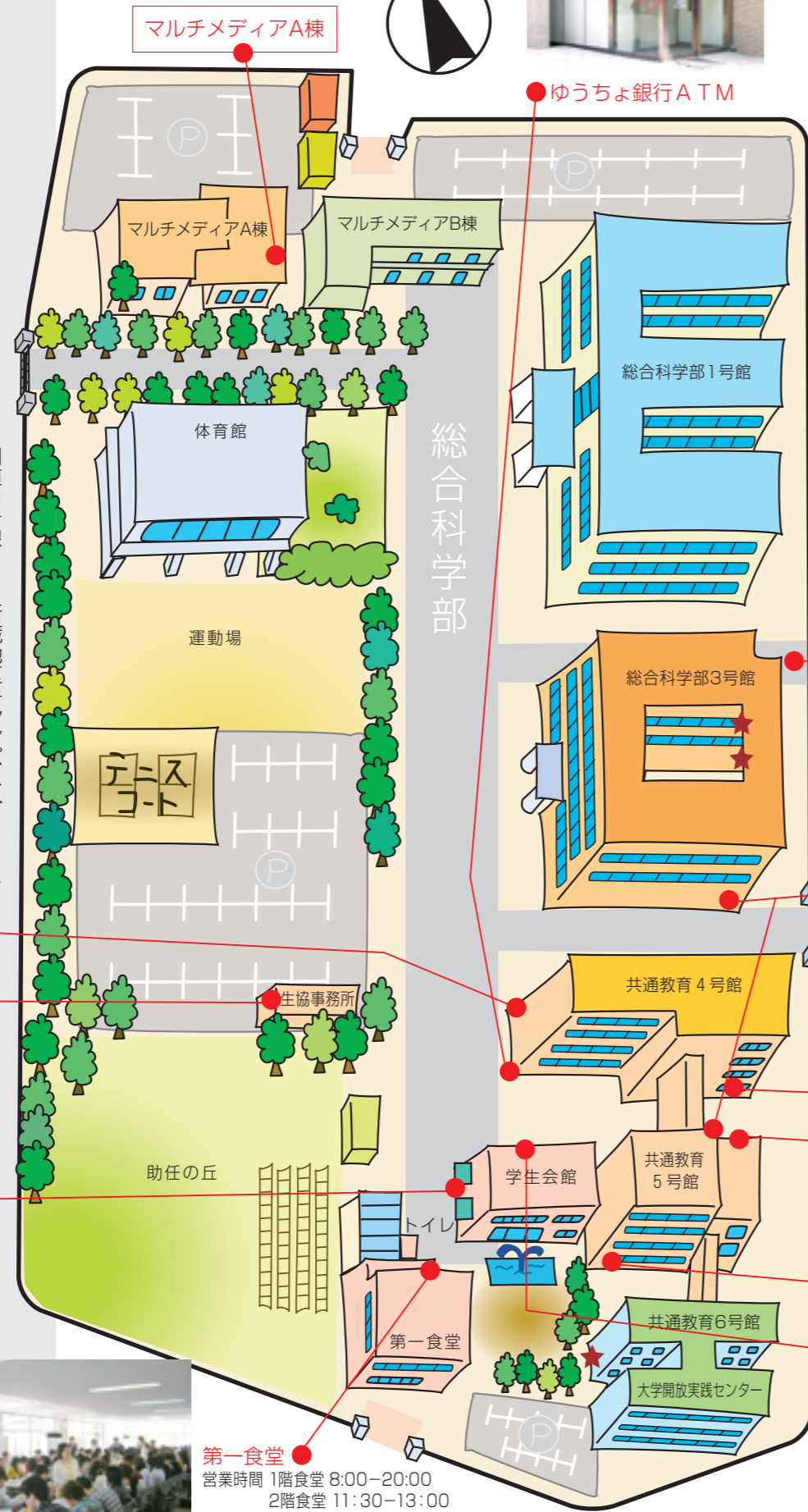
第一食堂
営業時間 1階食堂 8:00-20:00
2階食堂 11:30-13:00
土・日・祝休業



生協CAFE San-Jyo (さんじょ)
営業時間 平日10:00-19:00
土・日・祝休業



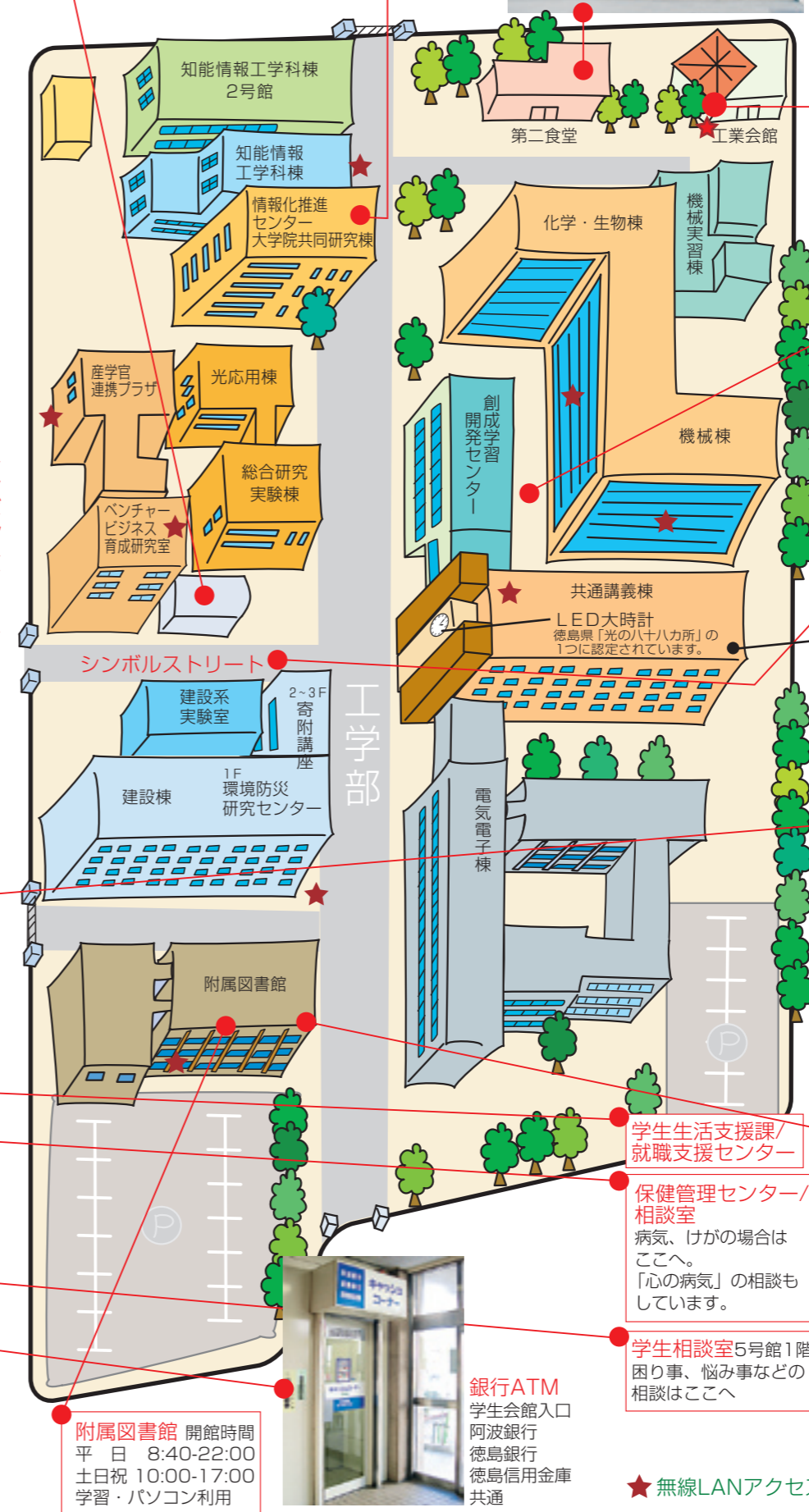
ゆうちょ銀行ATM



第二食堂 営業時間 8:15-19:00
土・日・祝休業
コンビニもあります。



情報化推進センター
2階のパソコンは22:00まで使用可能。
3階のパソコンは18:00まで使用可能。



エルボ・インディゴ(レストラン)
営業時間 8:30-16:00 土・日・祝休業



工学部中庭[キャンパスモール]



シンボリストリート

国際連携教育開発センター

総合科学部 自習スペース

スタジオ
総合科学部3号館東1～3階
(授業・講演等に使用する場合はあてはまらない)
設備:机、椅子、自動販売機(1階のみ)

全学共通教育センター学習支援室
総合科学部3号館東1階スタジオ一角
机、椅子、辞書、経済新聞、参考書籍、ホワイトボード等
教員の待機時間には、学習の相談にのってくれます。
全学共通教育センター学生自習スペース
共通教育5号館2階
机、椅子

工学部

自習エリア
工学部共通講義棟2～6階
中央エレベータ前にパーテーションで区切られエリア。
エアコン完備。机・椅子(合わせて150名分)
4階に自動販売機(飲料)

学びの相談室
工学部共通講義棟3階西端

休憩スペース
工学部 工業会館と第2食堂の区画(屋外)
ベンチ・テーブル 各数台

その他・
徳島大学生協前(屋外)
設備:机、椅子、テント

学生会館1階
設備:机、椅子、雑誌

図書館横休憩所

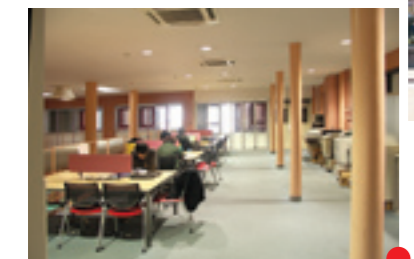


附属図書館 開館時間
平日 8:40-22:00
土日祝 10:00-17:00
学習・パソコン利用

銀行ATM
学生会館入口
阿波銀行
徳島銀行
徳島信用金庫
共通

★無線LANアクセスポイント

常三島地区キャンパスマップ



薬学部スタジオプラザ
勉学に、語らいに



蔵本会館
1階 ■学生食堂 営業時間
平日8:15-19:00 土・日・祝休日
■喫茶室 営業時間
平日10:00-16:00 土・日・祝休日
2階 アルバイト情報コーナー、
ソフトボール用品等の無料貸出
体育館、和室の予約もこちらで

就職支援センター蔵本分室 13:00-20:00

蔵本保健室 8:30-17:15
病気、けがの場合はここへ

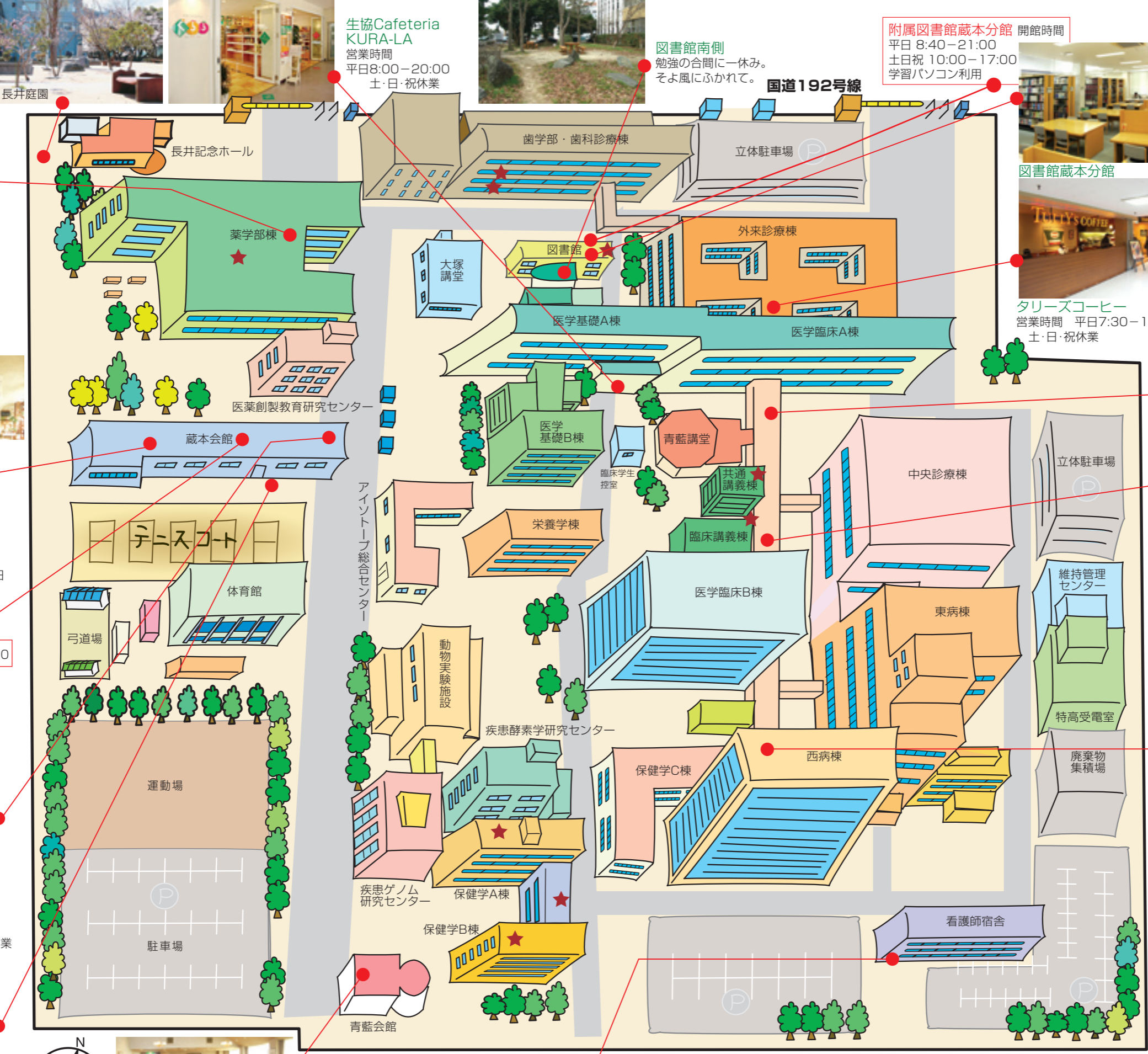
学生相談室蔵本地区分室
毎週火曜日13:30-17:15



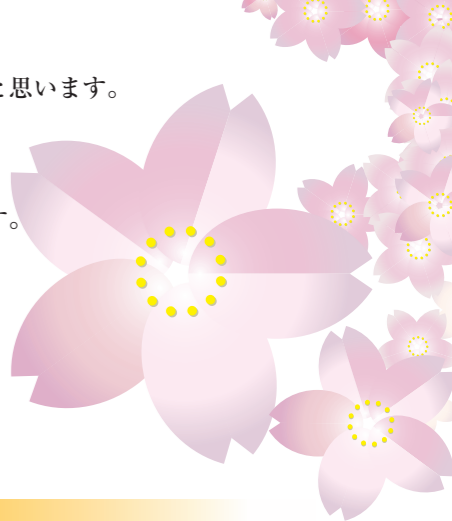
生協売店
営業時間 平日 9:00-18:30
土 11:00-13:15 日・祝休業
お弁当が充実。旅行代理店もあります



蔵本会館南側ベンチ
昼休み、部活の休息はココ！
木陰が気持ちよい



歯学部	薬学部	医学部	栄養学科	保健学科
学生控室/歯学部2階 ソファ、掲示板、 自動販売機(飲料)、 コピー機、ロッカー	交流広場/薬学棟西側 机、椅子、テント	医学部 学生自習室(2室)/臨床講義棟1階 チュートリアル室(12室)/医学基礎B棟3・4階 学生自習室/医学基礎B棟3階 机、椅子 学生自習室/医学臨床B棟1階 " / 臨床学生控室2階 クリニック/医学臨床A棟1階	学習支援室/ 栄養学科実験研究棟2階 机、椅子	看護学専攻学生自習室/ 保健学A棟1階 机、椅子 放射線技術科学専攻学生自習室/ 保健学A棟3階 机、椅子 検査技術科学専攻学生自習室/ 保健学A棟5階 学生自習室/保健学C棟1・2階 机、椅子



新入生の皆さんの中には、初めて徳島に住む人も多いと思います。自分がこれから通う徳島大学、これから住む徳島で、年間を通じてどんなイベントがあるかを知り、参加することは、学生生活に変化と刺激をもたらします。なお、広報誌の過去の春号特集では、徳島の歴史や文化、自然など、色々な面から徳島を紹介していますので、もっと徳島のことを知りたい人は徳島大学ホームページをご覧ください。

2011年度徳島大学と徳島のカレンダー

徳島大学 Campus & TOKUSHIMA Calender

2011
2012

徳島大学 Campus

4月
5月

- 入学式(4月6日)・オリエンテーション・大学入門講座(4月6日～4月9日)
- 健康診断
- 五月祭(5月)



五月祭は、主として新入生を対象に学生相互の親睦をはかることを目的とし、毎年5月に開催しています。不安や期待を抱き入学した皆さんが一丸となって企画し、ステージ、模擬店、貴歩企画などで交流の輪を広げます。

6月
7月

- 四国地区大学総合体育大会
この大会は、学生の健全なる体育の発展と学生相互の親睦をはかることを目的とし、四国地区の国・公・私立(短大を含む)30大学の学生が参加し、6月下旬～7月初旬に開催します。



8月
9月

- 徳島大学オープンキャンパス(8月上～中旬、常三島・蔵本キャンパス)
- 科学体験フェスティバルin徳島(8月6・7日、工学部キャンパス)



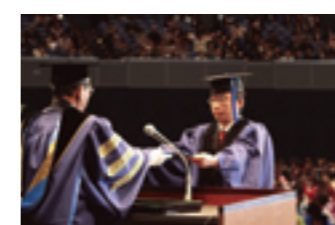
10月
11月

- 大学祭(10月31日～11月2日)
- 徳島大学開学記念日(11月2日)
大学祭はこれまで57回行われ、本学の課外活動としては最も歴史的かつ最大のイベントです。各学部・各サークルの趣向をこらした催し物、学部研究室の一般開放、市民と学生のつどいなど地域社会との交流もいろいろ企画され、全学あげての多彩な祭典が繰り広げられます。



12月
1月

- 中・四国国立大学連合演奏会・連合美術展覧会(12月)この大会は、学生の健全なる文化の発展と学生相互の親睦をはかることを目的として、中・四国の国立大学法人9大学の学生が参加して行われます。



2月
3月

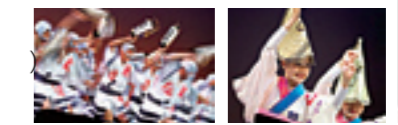
- 卒業式(3月下旬)新たな旅立ち!

TOKUSHIMA

- 徳島LEDアートフェスティバル2013 HOP(4月22日～24日、徳島市ひょうたん島周辺)



- はな・はる・フェスタ2011(4月23日～25日、藍場浜公園)



- 第30回ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会(6月5日、鳴門市)

- ひわさうみがめトライアスロン7月下旬(美波町)



- 吉野川フェスティバル7月下旬～8月上旬 徳島市吉野川河川敷

- 阿波踊り(8月中旬、県内各地) 徳島の夏といえば...!



- 阿波の狸まつり(11月上旬、藍場浜公園他)



- 徳島駅伝(1月上旬)



私は・・・

徳島県立城東高校出身の白菊万里佳です。医学部保健学科看護学専攻に所属している2年生です。1年生で月・火・水の週3回常三島で全学共通教育を、木・金を蔵本で専門科目の勉強に励みました。部活は蔵本茶道部、メガフェス(放送研究会)に所属しています。学業との両立は大変ですが、双方ともに自分のやりたいことなのでエンジョイしています。

なぜ徳島大学を・・・?

最初は東京の私立大の文学部志望でした。将来就職したい分野がマスコミ関係あるいは国際関係だからです。しかし、家族の「医療系(看護)の資格が将来大切になる」との勧めがあり看護の受験を決心しました。また家族に心配をかけたくなく、地元の大学でのびのびと学業に励みたいと考えるようになり徳島大学に決めました。

大学のイメージは入学前と今では差があった・・・?

大学生になるまではあまり大学に対するイメージを抱いたことはありませんでした。ただ、私服で通学しているなどといった点から自由な場所だと漠然と考えていました。今は空きコマなどで自由に過

My Campus Life

マイキャンパスライフ



医学部保健学科 白菊 万里佳

ごせる時間が多いですが、課題やテスト勉強に費やしているのかに有効利用できるかが大切だと思います。

大学生活は・・・?

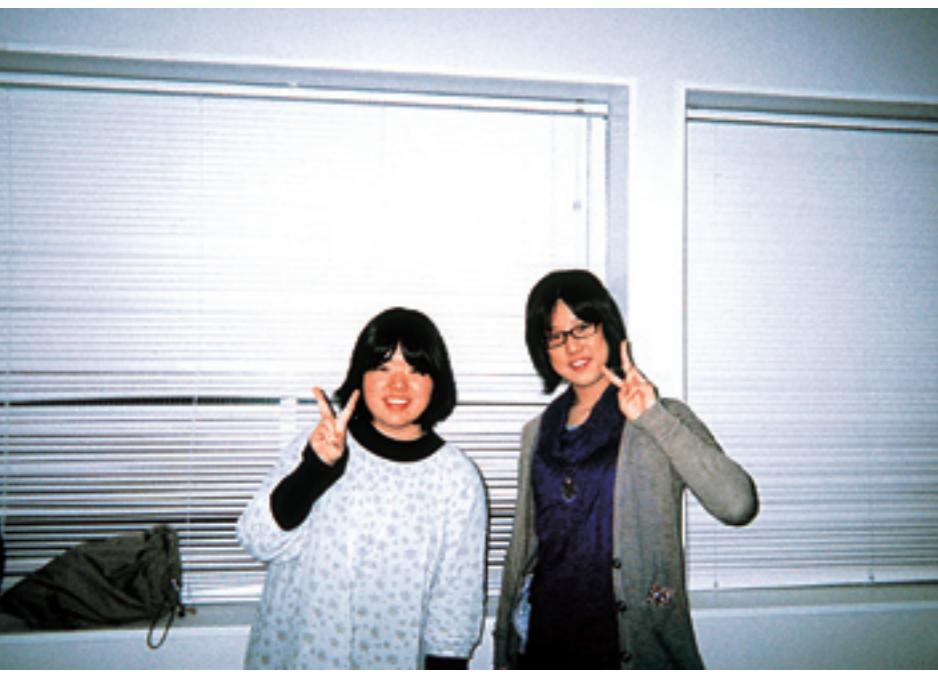
通学には大学が高校と同じ徳島市内にあり、利用するバスの時間もほぼ同じなので高校生の時とあまり変わらないです。ただ、空き時間やお昼休みは友人と食事や買い物に出かけたり、一緒に勉強したりするなど時間の使い方をいかに有意義に過ごすか自分自身で考えるようになりました。課題やテスト勉強も平日や土曜日の空き時間に自習スペースで集中したり友人たちと教え合ったりしながら乗り越えています。

今後は・・・?

専門科目が増え、内容も深くなるのでまずは勉強を頑張るって自分のものにしていきます。また以前から抱いている目標であるマスコミ関係や国際関係の分野に就職することも諦めていないので看護の勉強を4年間頑張りながら目指していきたいです。

最後に一言

まだまだ時間はある。あと3年しかない、あるいはまだ3年ある



筆者 左

My life situation

住居	自宅、徳島駅までバス50分
通学手段	バス
生活費	
収入	小遣い¥30,000
支出	バス代 ¥18,000(定期券一回数券)

